

「弁当の日」情報交換イベント お料理ができたなら幸せです

参加者募集のお知らせ

2001年に香川県の小学校で始まった「弁当の日」の取り組みは、18年4月現在、全国約2000校で実施されています。ですが実施校の多くは西日本が中心、東日本はまだまだ少ないのが現状です。そこで、首都圏をはじめ東日本の方を対象に食育勉強会を開催します。イベントではリアルな体験談をご紹介します、「弁当の日って、どんなことをしているの?」「何から始めたらいいの?」といった疑問にお答えします。

参加ご希望の方は、下記応募要項をご覧ください。お申し込みください。

6/2 (土)
開催決定!

定員
150人

「弁当の日」情報交換イベント
お料理ができたなら幸せです

日時 2018年6月2日(土)
13:30 ~ 17:00 (13:00 開場)

場所 共同通信社 14F 大会議室
(東京都港区東新橋1-7-1汐留メディアタワー)
ゆりかもめ・都営大江戸線「汐留」駅より徒歩1分
都営浅草線・JR「新橋」駅より徒歩5分
東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
<http://www.kyodonews.jp/access.html>

第一部 基調講演 13:45 ~ 14:45
土井善晴氏
「お料理ができたなら幸せです」

第二部 情報交換会 15:00 ~ 17:00
竹下和男氏(「弁当の日」提唱者)
高石知枝氏(「ゆいの家」主宰)
小田耕生氏(横須賀市教育委員会)
株式会社ウオロク

特別ゲスト

土井善晴氏

(料理研究家/おいしいもの研究所代表)



1957年大阪府生まれ。スイス・フランスでフランス料理を、大阪の「味吉兆」で日本料理を修業。和食文化を未来に繋ぐために「和食の初期化」、持続可能な家庭料理のスタイルを提案。

和・洋レストラン開発(コンセプト・メニュー・厨房設計・人材指導) 食の場のプロデューサー/十文字学園女子大学、甲子園女子大学、学習院女子大学 客員教授/NHK「視点・論点」「ラジオ深夜便」「きょうの料理」、テレビ朝日「おかずのクッキング」レギュラー講師30年継続、TBS系「プレバト」盛付け審査/近著『一汁一菜でよいという提案』(グラフィック社)

応募要項

下記URLの応募フォームからお申し込みください。定員150人(先着順)。

<https://www.kyodo.co.jp/bentounohi/>



お問い合わせ先:「弁当の日」応援プロジェクト運営事務局 kki.bentounohi@kyodonews.jp